

2022年度
富士見市社会福祉協議会事業報告

「人と人をつなぐ 人と地域をつなぐ 身近な相談窓口」

富士見市社会福祉協議会

2022年度富士見市社会福祉協議会事業報告

■基本理念■

「誰もが人として尊重され、安心して暮らせる街・富士見市を目指して」

■事業推進の柱■

【社会福祉事業】

地域福祉事業

1. 法人運営事業
2. 共同募金配分事業
3. ボランティア事業
4. 介護支援ボランティア事業
5. 生活支援体制整備事業
6. ふじみ在宅福祉サービスセンター事業
7. 手話通訳者派遣事業
8. 手話講習会事業
9. 聴覚障がい者緊急対応システム事業
10. あいサポート事業
11. 福祉資金貸付事業
12. 生活困窮者自立支援事業
13. 法人後見事業
14. 成年後見制度利用促進中核機関事業
15. 子ども未来応援基金事業

介護保険事業

16. デイサービスセンター南畑通所介護事業
17. デイサービスセンターみずほ台通所介護事業
18. 居宅介護支援事業

【公益事業】

施設管理事業

19. 市民福祉活動センター管理運営事業

【収益事業】

清涼飲料水自動販売機設置事業

20. 清涼飲料水自動販売機設置事業

目 次

1. 社会福祉事業.....	3
地域福祉事業.....	3
(1) 法人運営事業.....	3
(2) 共同募金配分事業.....	14
(3) ボランティア事業.....	16
(4) 介護支援ボランティア事業.....	21
(5) 生活支援体制整備事業.....	22
(6) ふじみ在宅福祉サービスセンター.....	26
(7) 手話通訳者派遣事業.....	27
(8) 手話講習会事業.....	28
(9) 聴覚障がい者緊急対応システム事業.....	30
(10) あいサポート事業.....	30
(11) 福祉資金貸付事業.....	32
(12) 生活困窮者自立支援事業.....	32
(13) 法人後見事業.....	33
(14) 成年後見制度利用促進中核機関事業.....	34
(15) 子ども未来応援基金事業.....	36
介護保険事業.....	37
(16) デイサービスセンター南畑通所介護事業.....	37
(17) デイサービスセンターみずほ台通所介護事業.....	37
(18) 居宅介護支援事業.....	38
2. 公益事業.....	39
施設管理事業.....	39
(19) 市民福祉活動センター管理運営事業.....	39
3. 収益事業.....	40
清涼飲料水自動販売機設置事業.....	40
(20) 清涼飲料水自動販売機設置事業.....	40

※事業報告書内の各事業の収入、支出及び差異については、別冊の決算報告書＞参考資料＞事業活動明細書から算出しています。

収入 (a) = サービス活動収益計 (1) + サービス活動外収益計 (4) + 特別収益計 (8)

支出 (b) = サービス活動費用計 (2) + サービス活動外費用計 (5) + 特別費用計 (9)

差異 (当期活動増減差額 (11)) = 収入 (a) - 支出 (b)

1. 社会福祉事業

地域福祉事業

(1) 法人運営事業 【決算報告書 P91. P92】

収入 99, 110, 437 円 支出 78, 948, 867 円 差異 20, 161, 570 円

事業報告		
(1) 経営基盤と事業推進力の強化		
① 三役会		
	開催日	内 容
第 1 回	4 月 1 日	HP のバナー広告料・役員 の任期途中の交代 他
第 2 回	4 月 28 日	苦情処理第三者委員の選任・決算・事業報告 他
第 3 回	5 月 19 日	第 1 回理事会議案・事業改善委員会設置 他
第 4 回	6 月 9 日	第 1 回評議員会議案・子ども未来応援基金ガイドライン 他
第 5 回	7 月 21 日	生活サポートセンターと事務所の一本化・時間外手当 他
第 6 回	8 月 18 日	各種報告事項・役職員研修 他
第 7 回	9 月 28 日	規定の見直し・ばれっとあきまつり・予算編成方針 他
第 8 回	10 月 20 日	第 2 回理事会議案・中間監査 他
第 9 回	11 月 18 日	地区社協定額交付金の減額・各規程の見直し 他
第 10 回	12 月 15 日	地区社協定額交付金検討委員会・規程の一部改正 他
第 11 回	1 月 19 日	第 4 回理事会議案・社協キャッチフレーズ 他
第 12 回	2 月 16 日	次年度事業計画・予算・理事候補者団体 他
第 13 回	2 月 24 日	第 5 回理事会議案・ボランティア助成金・福祉大会 他
第 14 回	3 月 24 日	規程の一部改正・辞令交付式 他
② 理事会		
	開催日	内 容
第 1 回	5 月 30 日	① 2021 年度富士見市社会福祉協議会事業報告について ② 2021 年度富士見市社会福祉協議会決算報告及び監査報告について ③ 富士見市社会福祉協議会評議員補充選任候補者の推薦について ④ 社会福祉法人富士見市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について ⑤ 富士見市社会福祉協議会評議員会の招集について
第 2 回	11 月 7 日	① 2022 年度富士見市社会福祉協議会補正予算について ② 富士見市社会福祉協議会評議員補充選任候補者の推薦について ③ 富士見市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について

		④ 富士見市社会福祉協議会評議員会の招集について ⑤ 2022 年度富士見市社会福祉大会における表彰対象候補者について ⑥ 職務の執行状況について
第 3 回	11 月 21 日	① 富士見市社会福祉協議会会長の選任について
第 4 回	1 月 25 日	① 社会福祉法人富士見市社会福祉協議会役員等候補者選出基準規程の一部改正について
第 5 回	3 月 7 日	① 2022 年度社会福祉法人富士見市社会福祉協議会補正予算について ② 2023 年度社会福祉法人富士見市社会福祉協議会事業計画について ③ 2023 年度社会福祉法人富士見市社会福祉協議会予算について ④ 2023 年度役員等賠償責任保険の契約について ⑤ 社会福祉法人富士見市社会福祉協議会評議員会の招集について ⑥ 社会福祉法人富士見市社会福祉協議会経理規程の一部改正について ⑦ 職務の執行状況について

③評議員会

	開催日	内容
第 1 回	6 月 16 日	① 2021 年度富士見市社会福祉協議会事業報告について ② 2021 年度富士見市社会福祉協議会決算報告について
第 2 回	11 月 16 日	① 2022 年度富士見市社会福祉協議会補正予算について ② 富士見市社会福祉協議会理事の補充選任について
第 3 回	3 月 16 日	① 2022 年度社会福祉法人富士見市社会福祉協議会補正予算について ② 2023 年度社会福祉法人富士見市社会福祉協議会事業計画について ③ 2023 年度社会福祉法人富士見市社会福祉協議会予算について

④評議員選任・解任委員会

	開催日	内容
第 1 回	6 月 3 日	評議員 3 名の補充選任
第 2 回	11 月 16 日	評議員 1 名の補充選任

⑤評議員懇談会

	開催日	内容
第1回	12月21日	社会福祉協議会の事業等について意見交換 【計20名参加】※いずれか1日参加
第2回	1月13日	

⑥監査会

	開催日	内容
第1回	5月16日	①2021年度富士見市社会福祉協議会事業報告について ②2021年度富士見市社会福祉協議会決算について
第2回	10月28日	①2022年度中間決算について

⑦任用委員会

昨年度から引き続き任用委員会を必要に応じて開催しました。今年度開催11回

⑧役員学習会：社協事業を知るための内部研修を実施

	開催日	内容
第1回	9月30日	『富士見市社会福祉協議会 財源と組織』 『社会福祉協議会のしごと 多様な展開の可能性』 説明：社協職員【計32名参加】

⑨事業改善委員会

経営改善委員会が5月に終了後、6月から新たに事業改善委員会を立ち上げました。

委員会は、原則毎週火曜日午前中の2時間定例会議を開催し、法人の各事業に焦点をあて、方向性並びに改善等について協議を重ねました。

委員会実施 2022年6月1日～2023年3月31日 延べ46回実施

⑩定額交付金に係る検討委員会

募金額が減収傾向で財源の確保が困難になっているため、検討委員会を立ち上げ協議をしました。（委員：社協理事5人、地区社協5人）

	開催日	内容
第1回	2月10日	定額交付金に係る趣旨・経緯の確認と現状と課題について
第2回	3月2日	見直し案に基づいて協議
第3回	3月22日	見直し案に基づいて協議

⑪衛生委員会

衛生委員による委員会を定期開催し、職場の衛生管理に関する問題・課題検討、環境改善について話し合いました。(衛生委員：産業医含む7人で実施)

	開催日	内 容
第1回	4月27日	2022年度年間計画について
第2回	5月25日	自由討論
第3回	6月22日	アルコールチェックの導入について
第4回	7月27日	うさみんサンバ普及の取り組みについて
第5回	8月25日	コロナ禍におけるメンタルヘルス 講師:佐藤俊博(産業医)
第6回	9月28日	自由討論
第7回	10月26日	自由討論
第8回	12月21日	自由討論
第9回	1月25日	自由討論
第10回	2月16日	自由討論
第11回	3月22日	2023年度衛生委員会年間計画について

⑫第一生命保険株式会社との包括連携協定の締結

11月30日に第一生命保険株式会社と協定締結式を執り行いました。

(2)事務局体制の強化

人事管理、法規等を意識した事務局体制の構築に向け、基盤強化を行いました。また、事業改善委員会を通して、各事業等の検証を行い、課題を抽出し、法人全体として改善に向けて取り組みました。

(3)自主財源の確保

①会員会費

新型コロナウイルス感染症による影響はありましたが、町会長連合会、地区社協等の各種団体にご協力をいただき、例年の実施時期での実施となりました。加入金額合計は、前年度比で約40万9千円減額となりました。

会員の種類	2022年度		2021年度		比 較	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
普通会員	6,525	3,612,808	6,791	3,802,358	-266	-189,550
特別会員	1,889	2,362,990	2,058	2,553,215	-169	-190,225
賛助・法人会員	144	1,450,000	150	1,520,000	-6	-70,000
団体会費	3	15,000	4	20,000	-1	-5,000
その他会費	3,312	514,050	2,750	468,021	562	46,029
合計	11,873	7,954,848	11,753	8,363,594	120	-408,746

②寄付

<2022 年度寄付>

寄 付	件 数	金額、内容
一般寄付	22	1,731,613 円
指定寄付（民児協）	71	94,114 円
指定寄付（一般）	6	1,200,000 円
物品寄付	55	衛生用品、高齢者疑似体験セット、切手 日用品日用品、衣類、書き損じハガキ等
フードバンク	112	米、食品等
（旧ふれあいの箱・ピタゴラ）募金箱	11	72,380 円

③マスコットキャラクターを活用した自主財源確保の取り組み

現在全 136 種類のマスコットキャラクターうさみんのイラストを活用しています。また昨年度に引き続き、うさみんポロシャツ・うさみんエプロンの販売を行いました。（収入額：48,000 円）

④社協だより・封筒広告料・バナー広告料

社協だより：8 社掲載（収入額：480,000 円）

バナー広告：6 社掲載（収入額：201,000 円）

封筒 告 告：実施無し

⑤その他の取り組み

うさみんファームの収穫物や市民のみなさまからの手作り品の寄付を受付にて販売しました。（収入額：36,720 円）

使用済み入れ歯の回収（収入額：12,050 円）

(4)社協の情報発信

①社協だよりの発行

- ・富士見市内全戸配布
- ・公共施設への設置
- ・見やすく読みまちがえにくいユニバーサルフォントの採用（8月号より）

発 行	頁	特集	お知らせ等
No. 246 5月号 (2022年5月1日発行)	4	社協会員加入	社協の相談窓口、寄付 他
No. 247 8月号 (2022年8月1日発行)	4	ふじみ在宅福祉サービス センター ボランティア	チカララジオ聞き逃し配信 ホームページリニューアル、寄付 他

No. 248 11月号 (2022年11月1日発行)	4	あいさポーター研修 手話通訳について	チカララジオ聞き逃し配信 フードドライブキャンペーン、寄付 他
No. 249 2月号 (2023年2月1日発行)	4	市民後見人、福祉教育 赤い羽根共同募金自動販売機	生活支援員養成講座 寄付 他

発行部数：毎号約 49,500 部

②ホームページ・各種ソーシャルネットワークサービス（SNS）を活用した情報発信

スマートフォンやタブレット端末の対応やセキュリティ対策を講じ、イメージを一新したホームページを5月にリリースしました。

ホームページの掲載のほか、Twitter、Facebook、Instagramなどのソーシャルネットワークへの同時掲載を行い一体的に情報発信を行いました。

③ラジオによる情報発信

三芳町社会福祉協議会との共催事業。コミュニティFMラジオ局「発するFM」の協力により、番組内に、月1回「チカララジオ」のコーナーを設けて、社協や地域のお役立ち情報などを発信しました。

放送をより身近に感じていただけるよう、リスナー参加企画として川柳を募集。多数の応募をいただきました。放送後、YouTubeで聞き逃し配信を実施しています。

日 時：毎月第3火曜日 12時30分～13時00分 周波数：FM84.0MHz

放送日	テーマ	お知らせ
4月19日	新年度の事業紹介	介護支援ボランティアポイント事業
5月17日	私のストレス解消法	成年後見制度相談窓口
6月21日	雨の日の過ごし方	清涼飲料水自動販売機
7月19日	我が家の夏の恒例行事	大人のベルマーク運動
8月16日	カラダに良い事してますか？	福祉の日事業
9月20日	赤い羽根共同募金について	街頭募金
10月18日	最近気になっていること	フードドライブキャンペーン
11月15日	ご近所で行ってみたい紅葉の素敵な場所	フードドライブキャンペーン
12月20日	チカララジオ2周年目を振り返って	歳末配分たすけあい募金
1月17日	お年玉をもらったなら何をする？	地域つながる おとなりフェス
2月21日	実はいま頑張っていること	生活支援員養成講座
3月21日	いますぐ役立つ節約術	ふじみ在宅福祉サービスセンター 協力会員募集

*その他、応募いただいた川柳の発表、事業の紹介や、イベントの告知など

(5) 地域に向けた福祉教育・共生社会へ向けた事業

① 出前講座の実施

依頼件数 7 件

<依頼内容>

NO	開催日	依頼者	内容	会場/参加者
1	10月29日	富士見市民大学	社協が描く新しい生活対応地域づくり 「高齢化社会の進む地域で安心なくらしを築くには」	鶴瀬公民館 参加者：14名
2	11月22日	西みずほ台・針ヶ谷地区社会福祉協議会	社会福祉協議会のしごと多様な展開の可能性	針ヶ谷コミュニティセンター 参加者：24名
3	1月12日	勝瀬地区民生委員児童委員協議会	社会福祉協議会の概要について	ふじみ野交流センター 参加者：28名
4	1月27日	小規模多機能ホームみずほ苑	成年後見制度の実状・活用例	ZOOM 参加者：8名
5	2月8日	みずほ台地区民生委員児童委員協議会	社会福祉協議会の概要について	針ヶ谷コミュニティセンター 参加者：27名
6	2月14日	健康増進センター	自分らしく暮らし続けるための地域の楽しみ方	健康増進センター 参加者：20名
7	3月5日	勝瀬地区社会福祉協議会	住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために～地域活動のススメ～	羽沢1丁目集会所 参加者：22名

※ N01, 6, 7 は生活支援体制整備事業で実施

※ N04 は成年後見制度利用促進中核機関事業で実施

② 交流事業の実施

市民福祉活動センターぱれっとの自主事業の一環として、啓発及び市民交流を図るため、諏訪児童館と共催で「ぱれっとあきまつり」を開催しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により、館内イベントについては定員を設け、事前申込制とし、キッズファーマシー、ブラインドサッカー体験、工作などを企画。館外にて申し込み不要の模擬店を実施しました。

開催日：11月5日（土）11時～15時 ぱれっと全館

参加者数：事前申し込み 74名 模擬店等来場者 100名

③うさみんファームの実施

自分の活動場所(居場所)を求めている人や、ボランティア活動のきっかけづくり、地域への貢献など、さまざまな想いが集まる居場所として社協の畑「うさみんファーム」での活動を原則週1回(水曜日10時~12時)実施しました。

介護支援ボランティアの介護予防や仲間づくりの場として、参加者のやりたいことを実現できる場所として事業を進めています。

- ・諏訪児童館との協働で「うさみんファーム芋ほり体験」の実施
じゃがいもほり：予定日の気温上昇のため中止
さつまいもほり：10月12日 参加者8家族20名
- ・収穫物はばれっとにて販売の他、ボランティア団体登録をしている子ども食堂に寄付しました。
- ・ボランティアとの懇談会実施：12月14日 参加者12名

④たけちゃん家の実施

コロナウィルス感染拡大防止の観点により、実施を見合わせました。

⑤新1年生お祝い事業

篤志家からの寄付を財源に2023年4月に市内小学校及び特別支援学校に入学する全児童に対し、お道具箱を配布しました。

就学前健診または入学説明会において篤志家から子どもたちへのビデオレターを上映し、子どもたちからはお礼のメッセージカードが届きました。

(6)地区社協活動の支援

①地域における各種事業への参加・協力

地区社協常任委員会等が開催される時には、市社協職員が出席し、必要な助言等を行いました。地区社協の事業については、感染防止対策を講じながらの事業再開も増えてきました。

②地区社協への会費還元

会費還元については、当該地区社協内で市社協会員に加入した会費の40%を還元、また、地区社協以外の町会に対し、20%の会費還元を実施しました。

③地区社協会長会における事務局および運営支援

会議名	開催日	内 容	出席者
地区社協引継会	4月28日	①年間事業計画等の確認	新旧3役
第1回会長会	6月29日	①地区社協会長委嘱 ②2021年度事業報告・決算報告 ③年間計画について 他	地区社協会長
新任福祉委員研修		集合研修無し	

第2回会長会	9月28日	①福祉委員研修について ②報告事項、情報交換 他	地区社協会長
第3回会長会	12月22日	①各地区の報告 ②報告事項、情報交換 他	地区社協会長
第4回会長会	3月22日	①各地区の報告 ②報告事項、情報交換 ③来年度の引継ぎに関して	地区社協会長

(7) ふれあい福祉センターの運営

福祉に関する総合相談として職員が相談にあたり、必要に応じて社協内の事業や専門相談機関へ繋ぎました。

毎月1回担当者で定例会を開催し、ケースの振り返りと情報共有を行いました。複合的な課題に対する支援方法について検討することで職員のスキルアップを図り、対象者の課題解決に努めました。

相談件数 合計：55件

内訳：高齢者（22件）、障がい（6件）、生活困窮（3件）その他（24件）

(8) 福祉機器の貸し出し事業

車椅子は20台保有。長期貸出者に対しては貸出のみに留めず総合的な相談等を行いました。

返却期間を過ぎても返却がないものに対しては適宜状況確認しました。

餅つきなどの貸出数は、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けている状況ですが、少しずつ戻ってきています。

<貸出件数>（ ）は2021年度

（単位：件）

車いす	テント	餅つき セット	綿菓子機	ポップコ ーン機	テーブル、 いす	高齢 体験セット	合計
163 (102)	2 (0)	20 (13)	6 (2)	5 (0)	2 (2)	11 (12)	209 (131)

(9) 日常生活自立支援事業

認知症や知的障害などにより、判断能力が不十分な方への福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの支援を行いました。また、支援計画の評価・見直しを計画的に行うことにより、利用者の状況に適した支援を行うことが出来ました。

■ 契約前相談援助件数（初回相談、契約前に専門員が対応した件数）（単位：件）

	2022 年度	2021 年度		2022 年度	2021 年度		2022 年度	2021 年度
4月	10	23	8月	5	2	12月	11	13
5月	18	12	9月	29	4	1月	14	11

6月	15	5	10月	53	13	2月	10	8
7月	27	8	11月	20	12	3月	12	2
						合計	224	113

■ 契約後相談援助件数（定期支援（活動）以外に専門員が対応した件数（単位：件）

	2022年度	2021年度		2022年度	2021年度		2022年度	2021年度
4月	76	73	8月	78	91	12月	82	92
5月	67	73	9月	70	102	1月	88	90
6月	90	106	10月	46	83	2月	83	80
7月	83	96	11月	70	96	3月	78	111
						合計	911	1093

■ 活動実績回数（対象別）（単位：回）

	認知症高齢者等	知的障害者	精神障害者	その他	計
2022年度	348	67	74	57	546
2021年度	424	64	92	44	624

支援計画に定めた定期活動、臨時で対応した活動の回数です。

■ 契約実績（対象別）（単位：人）

	2022年度末	新規	解約	2021年度末
認知症高齢者等	20(12)	8(4)	9(3)	21(11)
知的障害者	4(4)	0	0	4(4)
精神障害者	4(4)	0	0	4(4)
その他	5(4)	2(2)	0	3(2)
合計	33(24)	10(6)	9(3)	32(21)

解約は、本人死亡、成年後見制度への移行です。

() 内は、生活保護を受給している人数です。

■ 支援員会議（法人後見事業と共同）

	開催日	内容
第1回	6月29日 (11名出席)	①現状報告 ②会議及び研修スケジュールについて
第2回	11月29日 (14名出席)	①現状報告 ②情報共有（支援中の困りごとや悩み・良かったこと）

■支援員研修（法人後見事業と共同）

	開催日	内 容
第1回	2月15日 (14名出席)	日常生活自立支援事業生活支援員専門研修 市町村社協法人後見支援員研修 「障害福祉サービスについての基礎知識」

■生活支援員養成講座の開催

参加（修了）者：14名

	開催日	内 容
1日目	3月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護、日常生活自立支援事業について ・生活保護制度 ・高齢者福祉について ・介護保険制度
2日目	3月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいの理解と対象者支援（知的障がい） ・障がいの理解と対象者支援（精神障がい）

(10)事業継続計画（BCP）の策定

コロナ禍における事業継続計画（BCP）について適宜見直しを実施しました。

(11)埼玉県社会福祉協議会の生活福祉資金貸付相談事務

2020年3月に開始した特例緊急小口資金・特例総合支援資金の貸付は2022年9月に終了し、これまでの貸付者への相談対応を行うと共に、埼玉県社協が行う債権管理に関して償還免除の手続き対応や事務手続き等の支援を行っています。

■貸付実績

	2022年度	2021年度
資金の種類・ 貸付金額	教育支援資金・福祉資金福祉費・緊急小口資金	
	5件（1,650,000円）	4件（1,050,000円）
	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	
	1件（6,020,000円）	2件（11,820,000円）
合 計	6件	6件

■特例の貸付実績

	申請		決定(実績値)	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)
特例緊急小口資金（最大20万円）	123	23,250,000	128	25,450,000
特例総合支援資金 （最大20万円×3か月）	初回 118	59,850,000	122	64,200,000
合計金額		83,100,000		89,650,000

※申請件数と決定数は同数・同額となりません

(12) 無料職業紹介事業

今年度は求職の応募や就労に結びついた実績はありませんでした。

〈2022 年度求人応募状況〉

- ・ 求人応募会社数 (7 社)
- ・ 求人応募件数 (8 件)

(13) フードバンク事業

相談業務を行う中で、必要な方へ食材の提供を行いました。収入までの繋ぎとして一時的な支援を想定していますが、状況が改善せず、継続的に支援を要する方への対応が課題となります。

〈2022 年度のフードバンク配布件数 502 件〉

■ うさみんパントリーの実施

開催日	参加数	協力企業、協力団体
12 月 12 日 ～1 月 13 日	69 世帯 (193 名)	読売センター鶴瀬西部、株式会社パル・オネスト、 ららぽーと富士見、第一生命保険株式会社 フードバンクネット西埼玉、富士見市役所環境課

※県主催のフードドライブキャンペーンに参加し食品等の集約に努めました。

(14) 「ソーシャルワーク実習」実習指導

①社会福祉士養成課程における、ソーシャルワーク実習（相談援助実習）の受入機関として実習生を受け入れ、相談援助にかかる知識と技術を指導しました。

埼玉県立大学：1 名（9 月 13 日～10 月 7 日 計 13 日間）

立正大学：1 名（8 月 29 日～11 月 2 日 計 24 日間）

②社会福祉援助技術演習の一環として、体験学習を受け入れました。

東北福祉大学：1 名（11 月 1 日～11 月 4 日 計 3 日間）

(2) 共同募金配分事業 【決算報告書 P95】

収入 5,506,549 円 支出 5,639,561 円 差異-133,012 円

事業報告

(1) 共同募金活動の実施

・ 埼玉県共同募金会富士見市支会として、赤い羽根一般募金と歳末たすけあい募金の 2 つの募金運動を以下の方法により推進しました。

①種別ごとの取組状況

10 月 1 日にららぽーと富士見及びウエルシア薬局鶴馬店にて実施しました。

■ 学校募金

市内 19 か所の小中高等学校、特別支援学校に取組依頼をしました。

■ 戸別募金

町会にご協力をいただき、市内全世帯を目標に封筒・チラシ等資材を配布、募金協力を呼びかけました。

■職域募金

- ・クオカード、図書カードにより、関係団体等に協力を呼び掛けました。
- ・ガチャポン型募金箱を設置（ぱれっと内に常設）し、募金協力を呼びかけました。

■法人募金

赤い羽根自動販売機の設置を推進しました。

②募金実績

<赤い羽根募金実績>

(単位：円)

募金の種類	2022年度	2021年度	比較増減
戸別募金	4,863,146	4,998,492	-135,346
街頭募金	59,012	0	59,012
職域募金	193,401	194,000	-599
法人募金	284,923	238,095	46,828
個人募金	17,290	4,600	12,690
学校募金	154,449	181,678	-27,229
合計	5,572,221	5,616,865	-44,644

※実績額は寄付者より埼玉県共同募金会に直接送金されたものも含む

<歳末たすけあい募金実績>

(単位：円)

募金の種類	2022年度	2021年度	比較増減
戸別募金	3,457,992	3,593,515	-135,523
学校募金	0	0	0
職域募金	0	2,800	-2,800
法人募金	2,000	0	2,000
個人募金	9,450	6,014	3,436
合計	3,469,442	3,602,329	-132,887

※実績額は寄付者より埼玉県共同募金会に直接送金されたものも含む

(2)赤い羽根募金配分金事業

① 地区社協活動の支援

地区社協への定額交付金交付

既存の地区社協に対して、一般募金配分事業として地区毎に21万円を交付しました。

②第40回富士見市社会福祉大会の開催

今年度は2部制とし、第1部に表彰式、第2部にアトラクション（落語等）を実施しました。

日時：2月25日

会場：鶴瀬コミュニティーセンター ホール

表彰内容：会長表彰30人（10年・20年・30年奉仕者・団体役員功労者）

地区及び団体 2 団体

感謝状贈呈 58 人（篤志寄付、永年会費、子ども未来応援基金）

（3）歳末たすけあい配分事業

①歳末たすけあい募金配分委員会

	開催日	内 容
第 1 回	6 月 17 日	①2021 年度実績報告について ②2022 年度配分内容の検討について
第 2 回	8 月 29 日	①2022 年度配分事業中間報告について ②2023 年度配分計画について
第 3 回	3 月 13 日	①2022 年度配分事業中間報告について ②2023 年度配分計画について

②配分内容

■生活困窮世帯への支援

対象者は低所得世帯の内、令和 5 年ひとり親家庭等医療費受給者証をお持ちの方に申請方式にて 281 世帯にうさみん商品券（1,507,200 円分）をお届けしました。

■歳末ふれあいの集いへの支援

福祉フォーラム 2 1 実行委員会への助成（1/28 開催）

■福祉の日事業の実施

10 月 1 日～31 日を「福祉の日」月間と定めて、福祉活動への参加や意識付けの機会として未就学児を対象に、マスコットキャラクターうさみんと自分の絵「わたしとうさみん」、小中学生を対象に、自身も年を重ねた未来の支えあいをテーマに「50 年後・ミライの助けあい」を募集し参加者の全員に記念品のお渡しをしました。

応募作品は 10 月 17 日～12 月 28 日の間、市民福祉活動センター「ぱれっと」内に掲示しました。掲示期間中は、来館者による「応援ポイント」の投票を行い、選ばれた上記入賞者 21 名の作品をうさみんクラブ通信 2 月号へ掲載しました。

応募作品 「わたしとうさみん」 264 点 「50 年後・ミライの助けあい」 15 点

（3）ボランティア事業 【決算報告書 P98】

収入 2,284,971 円 支出 2,284,971 円 差異 0 円

事業報告

①情報発信

■うさみんクラブ通信の発行

ボランティアセンターからのお知らせや市内園児、小学生の作品掲載、ボランティアグループの活動等を紹介する情報紙を作成しました。

発行日：6・2 月（計 2 回）

配布方法：市内公民館等公共施設や店舗などに設置する他、市内保育所・幼稚園・小中学

校へお届けし配布を依頼、ボランティアグループ、届出個人ボランティアに郵送しました。

設置箇所：81箇所（公共施設23箇所・店舗41箇所、市内小中学校17箇所、保育所22箇所・幼稚園9箇所）

発行部数：6月号、2月号 各14,334部

②ボランティアの育成、支援

■ボランティア相談・ニーズコーディネートの状況 (単位：件)

	2022年度	2021年度	主な相談内容
「ボランティアセンター」への各種問合せ及び連絡調整件数 ※関連する業務 生活支援コーディネーター業務や介護支援ボランティアポイント事業等	1,439	860	活動希望、活動依頼、活動上の相談、情報提供、ボランティア保険、助成金、表彰、活動証明書、講座に関すること、周知、取材、寄付、打合せ、会議等

■ボランティア及びボランティアグループの登録状況

		2022年度	2021年度
ボランティアセンター登録	団体（活動人数）	113団体（1,969人）	107団体（1,874人）
	個人	127人	102人

■ボランティアスクールの開催

- ・VR みんなの思いやり体験会 参加者計5名

講師：株式会社シルバーウッド

開催日	時間	開催場所	参加人数
8月17日	15時～17時	市民福祉活動センター	5名

- ・ほめ達講演会 参加者計19名

講師：一般社団法人ほめる達人協会

開催日	時間	開催場所	参加人数
3月22日	18時半～20時	市民福祉活動センター	19名

■地域福祉ボランティアグループ活動費助成

地域福祉向上のため事業を展開しているボランティアグループに対して、事業が活性化し、継続していくよう助成金の交付を行いました。

〈助成実績〉 13団体 (単位：円)

NO	団体名	2022年度	2021年度
1	まいまい	30,000	30,000
2	富士見手話サークル	30,000	30,000
3	はり・きゅう・マッサージ師の会	0	10,000
4	ぱれっと料理の会	30,000	30,000

5	傾聴ボランティアやまぶき	30,000	30,000
6	音訳グループ「かたりべ」	30,000	30,000
7	点訳グループ「きつつき」	30,000	30,000
8	あひる	30,000	0
9	キャロットくらぶ	30,000	30,000
10	鶴瀬西・関沢子ども食堂まんぷく	30,000	10,000
11	藤の実会	30,000	30,000
12	対話カフェ つむぎ	30,000	10,000
13	コミュニティ・スポーツ広場ふじみ	30,000	10,000
14	訪問演劇 GIFT	10,000	—
	合 計	370,000	280,000

■ ふれあいサロン助成金活動助成

高齢者の介護予防や仲間づくりのため、地域の中で独自に開催されているサロンに対し、活動が活性化し、継続されていくよう助成金による支援を行いました。

〈助成実績〉 17 団体

(単位：円)

NO	団体名	2022 年度	2021 年度
1	子育てサロンミッキークラブ	43,500	43,500
2	みずほ健康づくり	29,000	28,500
3	渡戸 3 丁目ふれあいサロン	16,500	30,000
4	ふじみ野ふれあいサロン	23,500	0
5	羽沢 1 丁目ふれあいサロン	31,000	31,000
6	たんぽぽの集い	0	25,500
7	水谷第 3 ふれあいサロン	0	27,700
8	ふれあいサロン「茶話会すわ」	0	32,000
9	水谷東 2 丁目ふれあいサロン「縁側」	34,000	34,000
10	水谷東 3 丁目「にこにこ」サロン	30,000	30,000
11	西みずほ台 3 丁目町会サロン	22,000	0
12	リハビリ健康づくりの集い	48,500	48,500
13	サロン青空	21,000	19,000
14	ゆるゆるサロン	25,500	25,500
15	南畑健康クラブ	41,500	47,500
16	ふじみ葉桜の会	46,000	45,500
17	ゆうゆう桜会	52,000	—
	合 計	464,000	468,200

※ふれあいサロン「茶話会すわ」・・・助成金交付しましたが、事業中止のため返還

■地域福祉活動助成金説明会の実施

助成金の規程化に伴い既存活用団体に向け説明会を開催しました。

開催日	時間	開催場所	参加団体（人数）
3月20日	10時～12時	市民福祉活動センター	14団体（19人）
3月24日	10時～12時	市民福祉活動センター	12団体（15人）

③ネットワークの構築

企業や関係機関、団体等との連携によるイベントや事業の実施、又は商品協賛を受けての懸賞企画や、企業との協働、共催による事業などを企画しました。

■大人のベルマーク運動の実施

ベルマークの収集とともに、東京キリンビバレッジサービス株式会社の商品協賛を受け、懸賞企画の実施をしました。また、回収したベルマークはボランティアに協力いただき整理しベルマーク教育助成財団へ送付しました。

回収枚数：5,250枚

点数：11,615点

■寄贈品の配分

株式会社エフケイよりアルコールハンドジェル 5,500本の寄贈を受け、ボランティアグループや施設等79団体に配分を行いました。

■淑徳大学学生のボランティア受け入れ

淑徳大学と連携し、学生ボランティアの受け入れについて調整を行いました。

7月12日・10月17日オリエンテーションの実施

1月20日最終報告会出席

■からだ測定会 参加者計188名

講師：ウエルシア薬局

開催日	時間	開催場所	参加人数
5月12日	10時～14時	ウエルシア薬局鶴馬店	32名
6月3日	10時～14時	ウエルシア薬局鶴瀬東店	30名
11月4日	10時～14時	ウエルシア薬局鶴馬店	64名
12月2日	10時～14時	ウエルシア薬局鶴瀬東店	62名

④活動の場の創出

■心つながるボランティアプロジェクトの実施

各種委託事業などで夏休み時期に開催するものを包含し一体的に周知広報することで参加を促しました。

・「地域ぐるっとゴミひろい探検隊」参加者計35名

町会、学校関係者、ボランティアの方々とゴミ拾い体験を実施し、参加者とボランティアの交流を行いました。

開催日	時間	開催場所	参加者数
7月22日	9時30分～11時	市民福祉活動センター周辺	35名

・「認知症キッズサポーター」参加者計16名

※生活支援コーディネーター業務 P23, P24にて報告

・「ミライ子どもフォーラム」参加者計13名

※生活支援コーディネーター業務 P23, P24にて報告

・「子どもはじめての手話体験講座」参加者計9名

※手話講習会開催事業 P29にて報告

・「夏休みあいさポキッズ」参加者計10名

※あいサポート事業 P30 にて報告

- ・「VR みんなのおもいやり体験会」参加者 5 名

※P17 にて報告

■使用済み切手・ベルマークの回収と整理

使用済み切手とベルマークを適宜受け入れました。

⑤福祉教育

- ・市内小中学校の社会福祉推進校の指定・助成金の交付

市内小中学校 17 校を社会福祉推進校として指定しました。児童生徒の福祉学習を推進するため、助成金を市内 17 の希望する小中学校に交付しました。（1 校につき 25,000 円）

- ・社会福祉推進校への学習支援

新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みながら、対面での福祉教育に注力しました。児童、生徒からは深い振り返りの制作物が多数届きました。

- ・社会福祉推進校連絡会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ZOOM での実施としました。

対象： 市内小中学校 17 校 福祉教育担当教員

<福祉学習に関する相談支援>

(単位：件)

	2022 年度	2021 年度	主な実施内容
社会福祉推進校の総合学習に関する相談	34	18	・福祉学習のゲストティーチャーの調整 ・福祉学習の機材、DVD 貸出の調整 ・総合学習の内容相談

⑥災害ボランティアセンター

設置についての課題を市の担当課と共有しました。

(4) 介護支援ボランティア事業 【決算報告書 P101】

収入 3,053,925 円 支出 3,053,925 円 差異 0 円

事業報告

65歳以上の方を対象に、自身の介護予防や社会参加、生きがいづくりを目的に、ボランティア活動への活動支援を行い生き生きとした地域社会をつくります。

①説明会や出前説明会の実施

内容：介護支援ボランティアポイント事業について

ボランティアの心構え、登録、ボランティア活動保険の加入

<登録者状況> (単位：人)

	2022年度	2021年度
60代	67	23
70代	189	72
80代	61	36
90代	1	0
合計	318	131

■定例説明会 7回 (単位：人)

開催日	開催場所	参加人数	登録人数
4月13日	市民福祉活動センター	3	3
5月10日	市民福祉活動センター	2	2
6月13日	市民福祉活動センター	3	2
7月13日	健康増進センター	1	1
8月24日	健康増進センター	2	1
9月12日	市民福祉活動センター	0	0
10月11日	水谷公民館	2	2
11月7日	市民福祉活動センター	2	2
12月1日	市民福祉活動センター	0	0
1月12日	市民福祉活動センター	0	0
2月7日	市民福祉活動センター	3	2
3月8日	市民福祉活動センター	1	1
合計		19	16

■出前説明会

28回（市内ボランティアグループ、サロン等へ出前説明会を行ないました。）

②受け入れ施設とボランティアニーズとのマッチング

■活動場所(登録施設)の登録推進

■ニーズ調整とマッチング(オリエンテーションの実施)

回数：23回

参加人数：13人

<ボランティア月別ポイント数>

(単位：ポイント)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
2022 年度	638	818	853	802	433	738	876	926	832	718	762	669	9,065
2021 年度	176	209	289	287	75	251	324	332	319	210	150	313	2,935

※1 ポイント=1 時間

③ボランティアの活動支援、相談・サポート

ボランティア、受け入れ施設双方の状況把握に努めるためアンケートの実施やお便りでの情報発信を行ないました。

コロナ禍においてもつながりを絶たないようオンラインによるマジックショーを行いました。

④転換交付

転換交付実績（2021 年度活動分）：79 名 265,000 円

(5) 生活支援体制整備事業 【決算報告書 P104】

収入 10,138,034 円 支出 10,223,592 円 差異-85,558 円

事業報告

①ネットワークの構築

■地域との関係づくり

年間 329 件の会議等に参加（1 層相当 209 件 2 層相当 120 件）

- ・高齢者あんしん相談センター主催の地域ケア（圏域・個別）会議・その他行政関係・市主催の介護予防支援地域ケア会議・まちづくり協議会関係・町会、自治会関係・社会福祉協議会関係・地域活動関係（サロン、ボランティア等）・民生委員児童委員協議会関係・その他（企業やNPO、自主グループ等）

※1 層…市域 2 層…日常生活圏域（包括圏域の 5 圏域）

■事業主体間の連携の体制づくり

- ・市及び生活支援体制整備推進会議との連携
生活支援体制整備事業推進会議はコロナの影響により開催無し。

②地域ニーズの把握

地域のニーズに合った活動を行う必要が有るため、市から提供される情報等とあわせ、町会や様々な団体へ積極的に出向き、アンケートや出前講座も実施することで、地域のニーズの把握を行いました。（①ネットワークの構築と連動）

■生活支援コーディネーターによる出前講座

実施回数：8 回 参加人数：188 人

社協事業や地域づくりの啓発を目的とした出前講座を実施しました。

開催日	依頼	内容
9月14日	みずほ健康づくりの集い	・みんな de うさみん体操（講師調整）
10月13日	水谷東3丁目にここサロン	・富士見市（地域）に関するクイズ ・詐欺被害防止に関する講話 ・生活支援体制整備事業の啓発 ・みんな de うさみん体操
10月15日	富士見市役所高齢者福祉課 認知症サポーターフォローアップ研修	・生活支援体制整備事業の啓発 ・社協事業の啓発（資料提供）
10月25日	水谷東3丁目町会 敬老会	・みんな de うさみん体操（講師調整）
10月29日	市民大学	・社協事業の啓発 ・生活支援体制整備事業の啓発
11月2日	ふじみ野ふれあいサロン	・社協事業の啓発 ・生活支援体制整備事業の啓発 ・みんな de うさみん体操
12月9日	上住会	・社協事業の啓発 ・生活支援体制整備事業の啓発 ・みんな de うさみん体操
3月5日	勝瀬地区社会福祉協議会	・社協事業の啓発 ・生活支援体制整備事業の啓発

③資源開発

新たなサービスの立上げを検討している地域の団体等に対し、実現に向けた支援をおこないました。

- ・水谷東安心まちづくり協議会へ生活支援サービスに関わる相談支援（継続支援）
- ・水谷東ふれあいサロン運営委員会への参加
- ・株式会社パル・オネストが取り組むコミュニティカフェに関わる相談支援（継続支援）
- ・株式会社エフケイが取り組む地域連携に関わる相談支援
- ・ウェルシア薬局株式会社が取り組む移動販売事業との連携・検討

■サービスの担い手の養成

・小中学生を対象とした認知症サポーター養成講座を実施しました。企画は心つながるボランティアプロジェクトと連携して、一体的に周知しました。

開催日	企画名	内容	参加者数
7月27日	認知症キッズサポーター （小学生の部）	認知症サポーター養成講座を 小学生向けに実施	7名
8月3日	認知症キッズサポーター （中学生の部）	認知症サポーター養成講座を 中学生向けに実施	9名

・小学生から高齢者まで多世代を対象とし、地域づくりの啓発、地域課題の検討を目的とした話し合いの場を設けました。企画は心つながるボランティアプロジェクトと連携し

て、一体的に周知しました。

開催日	企画名	内容	参加者数
8月23日	ミライ子どもフォーラム ～みんなでつくるやさしいまち～	ゲームをや話し合いをとおして、助け合い、域課題の掘り起こし、課題検討を実施	13名

・健康増進センターと連携し、フレイルサポーターを対象とした社会参加講座を実施しました。

開催日	企画名	内容	参加者数
2月14日	フレイルサポーター勉強会（社会参加講座）	身近な事例や、自らの暮らしを振り返り、社会参加がなぜ必要なのかを一緒に考える講座。	20名

・生活支援体制整備事業や地域活動の啓発として、生活支援コーディネーターの新しい広報誌「すりいるレター」の作成、定期発行に取り組みました。

発行	頁	内容
Vo.1 8月号 (2022年8月発行)	4	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動の紹介（西みずほ台クラブ、渡戸喜楽会、水曜会） ・企業連携の紹介（PAL CEFE） ・個人ボランティアの紹介（JEWNEL ROSE 三浦氏） ・高齢者あんしん相談センターの紹介（みずほ苑） ・お知らせ（出前講座の依頼募集）
Vo.2 10月号 (2022年10月発行)	4	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座の報告（水谷東3丁目こここサロン） ・事業の報告（ミライ子どもフォーラム） ・地域活動の紹介（水谷東地域支え愛隊） ・事業のお知らせ（オレンジカフェを活用した外国人の居場所づくり）
Vo.3 12月号 (2022年12月発行)	4	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の報告（オレンジカフェを活用した外国人の居場所づくり） ・地域活動の紹介（サロンの協力員活動） ・地域活動の紹介（上住会） ・地域活動の紹介（鶴瀬西・関沢子ども食堂まんぷく、うるふ） ・お知らせ（切手整理ボランティア）
Vo.4 3月号 (2023年3月発行)	4	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の報告（「地域つながる おとなりフェス」） ・お知らせ（講演動画後日配信）

・「地域デビュー」を大きなテーマに、市民の地域活動参加への気運上昇を目的として地域福祉フォーラムを開催しました。新型コロナウイルスの影響により、オンラインと本会場とのハイブリッド型開催とし、本会場の定員については縮小しました。

「地域つながる おとなりフェス」 28名参加

日 時：2月22日

場 所：市民福祉活動センター

テーマ：『つながりが生み出す地域の力』

内 容：【基調講演】全国コミュニティライフサポートセンター 宇城 絵美 氏

【活動報告・ディスカッション】

①三浦綾音氏

②前山美智子氏

開催後は、当日の講演・ディスカッションの様子を動画にまとめ、富士見市社会福祉協議会公式YouTubeに限定公開しました。また、当日の講演内容については生活支援コーディネーターの広報誌「すりいるレターvo.4」にて特集し、オンライン環境が整っていない方や、不得意とする方にも広く情報共有できるような展開を行いました。

<展開に合わせた周知数>

展開方法	人数（回数）
当日参加者数	28名
YouTube視聴申込	1件
すりいるレター4号 発行部数	2,000部

※視聴申込は募集開始の3月31日時点で集計

④ニーズとサービス提供の取り組みとマッチング

コロナ禍によりマッチングができない状況となり、実績はありませんでしたが、それぞれの問い合わせについての相談対応や情報提供を行いました。

⑤第2層協議体の運営及び自立に向けた支援

- ・地域の社会資源のリスト作成
- ・第2層協議体設置に向けた取組

市との全圏域に関する総合的な打ち合わせ計11回実施

【第1圏域】

- ・包括、行政と打合せの場を設け、情報や課題の共有、方針の検討を行いました。
- ・南畑地区社協会長、包括、と打合せの場を設け、移動販売の実現について検討しました。
- ・移動販売についての説明会を実施し、南畑地区社協役員、包括、行政出席。
(ウエルシア薬局担当者による説明)

【第2圏域】

- ・包括、行政と打合せの場を設け、情報や課題の共有、方針の検討を行いました。
- ・オレンジカフェの場を試験的に活用した、外国人の方を交えた居場所づくりを実施しました。

開催日	企画名	内容	参加者数
11月17日	オレンジカフェ	ワークショップを通じた国際交流を実施	15名

【第3圏域】

- ・包括、行政と打合せの場を設け、情報や課題の共有、方針の検討を行いました。

【第4圏域】

- ・包括、行政と打合せの場を設け、情報や課題の共有、方針の検討を行いました。
- ・関係者にて外部のオンライン研修を受講し、地域課題を検討しました。
- ・参加者へ定期通信を送付し、書面にて情報共有しました。

通信発行：4回（5月・7月・8月・10月）

開催日	会議名	会場	参加者数
5月20日	気楽にいこう会	みずほ台コミュニティセンター	7名
7月6日	気楽にいこう会	PAL CAFE	※中止

【第5圏域】

- ・包括、行政と打合せの場を設け、情報や課題の共有、方針の検討を行いました。

(6) ふじみ在宅福祉サービスセンター 【決算報告書 P107】

収入 3,060,650 円 支出 2,586,614 円 差異 474,036 円

事業報告

■会員登録及び利用状況

利用会員：75人（うち新規利用者24人）

協力会員：27人

■利用実績

	総合計（月平均）	前年比（%）
延べ利用者数	763人（63人）	99
新規利用者	24人	218
延べ利用回数	1,032回（86回）	82
利用時間	1,207時間（100時間）	81

■利用中のサービス内容

内 容	時間
屋内の日常的な家事（掃除や洗濯など）	855.5
買い物	94.0
話し相手	46.5
外出つきそい	25.5
屋外作業（庭掃除・草むしりなど）	123.5
調理	62.0

■サービスセンター協力会員の集い

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、協力会員の集いは実施しませんでした。その為、利用会員は訪問時に見守りを実施し、協力会員からは利用会員の状況に変化

が無い聞き取りを行いました。

■サービスセンター協力会員説明会

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、説明会は実施しませんでした。公共施設に募集チラシを設置した他、問合せがあった方については個別で実施しました。

■会員便りの発行

協力会員・利用会員向けに適宜会員だよりを発行し、サービスセンターの状況や地域支え合いの仕組み、社協の活動などの情報をお伝えしました。

(7) 手話通訳者派遣事業 【決算報告書 P110】

収入 14,693,431 円 支出 14,693,431 円 差異 0 円

事業計画

①手話通訳者の派遣調整および相談支援

2022 年度登録手話通訳者 3 名

2022 年度専任手話通訳者 3 名 ※11 月より 1 名産休

< 派遣実績 >

		2022 年度	2021 年度	差異
富士見市	依頼件数	472 件	396 件	76 件
	派遣件数 (取下げまたは対応不可)	441 件 (31 件)	380 件 (16 件)	61 件
	延べ派遣人数	527 人	450 人	77 人
三芳町	依頼件数	290 件	376 件	-86 件
	派遣件数 (取下げまたは対応不可)	274 件 (16 件)	339 件 (37 件)	-65 件
	延べ派遣人数	315 人	376 人	-61 人

< 通訳者別延べ派遣人数 >

(単位：人)

	富士見市			三芳町		
	2022 年度	2021 年度	差異	2022 年度	2021 年度	差異
専任通訳者(3 人)	331	277	54	185	258	-73
登録通訳者(3 人)	156	101	55	111	98	13
県依頼通訳者	56	47	9	19	19	0
県外依頼通訳者	0	25	-25	0	2	-2
合計	543	450	93	315	377	-62

②登録手話通訳者研修会の実施

年 5 回実施しました。

■手話通訳者派遣事業運営委員会 (委員会任期 2 年のため第 1 回～第 3 回は前年度開催)

	開催日	内 容
第 1 回	5 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員への委嘱状交付 ・ 昨年度 1 月～4 月、1 年間の実績報告 ・ 手話講習会、社協主催研修、手話通訳者頸肩腕健診結果の報告 ・ 医療関係の手話通訳について ・ 手話講習会開催曜日、講師、アシスタントについて
第 2 回	10 月 27 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5 月～9 月の実績報告 ・ 新規登録手話通訳者について ・ 手話講習会準備コースについて ・ 手話講習会アシスタントについて
第 3 回	2 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10 月～1 月の実績報告 ・ 社協主催研修・手話講習会事業、2023 年度手話講習会予定、登録通訳者継続数、映像に関する手話通訳依頼の報告 ・ 緊急時連絡先について ・ 登録手話通訳者の面談について

(8) 手話講習会事業 【決算報告書 P113】

収入 3,009,957 円 支出 3,009,957 円 差異 0 円

事業報告			
①手話講習会開催事業			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 手話奉仕員養成講習会(入門・基礎) ・ 手話通訳者養成講習会 (Ⅱ・Ⅲ) ・ はじめての手話体験講座 			
＜手話奉仕員養成講習会実施状況＞※受講者はいずれも在住在勤者			
特記	実施期間	受講者数	講座の内容
入門	5 月～8 月 (全 21 回)	富士見市 9 人 三芳町 0 人	対象：手話を初めて学ぶ方 目的：手話で日常会話のコミュニケーションができる。
入門	10 月～2023 年 3 月 (全 21 回)	富士見市 7 人 三芳町 2 人	
基礎	5 月～7 月 (全 25 回)	富士見市 5 人 三芳町 3 人	対象：入門講座を終了した方 目的：手話で日常会話のコミュニケーションができる。
基礎	10 月～2023 年 2 月 (全 25 回)	富士見市 7 人 三芳町 2 人	

<初めての手話体験講座の実施状況>※受講者はいずれも在住在勤者

特記	実施期間	受講者数	講座の内容
—	5月10日～31日 5日間・5講座	富士見市 9人 三芳町 0人	対象：手話を初めて学ぶ方 目的：聴覚障害者について学び、手話や手話以外のコミュニケーション手段があることを知る。
きこえにくい人対象	6月20日～7月25日 5日間・5講座	富士見市 1人 三芳町 0人	
子ども対象	8月2日～9日 3日間・5講座	富士見市 8名 三芳町 1名	
—	8月27日～9月24日 5日間・5講座	富士見市 7名 三芳町 5名	
—	11月10日～12月8日 5日間・5講座	富士見市 5名 三芳町 3名	
—	2月7日～3月7日 5日間・5講座	富士見市 6人 三芳町 3人	

<手話通訳者養成講習会>

特記	実施期間	受講者数	講座の内容
Ⅱ・Ⅲ	4月～2023年3月 (全48回)	富士見市 2人 三芳町 0人	対象：手話奉仕員養成講習会受講、聴覚障害者と1年以上関りがある方 目的：手話通訳者を目指した学習

②要約筆記講習会事業

特記	実施期間	受講者数	講座の内容
はじめての方対象	1月16日～3月20日 (全10回)	富士見市 5人 三芳町 1人	対象：初めて要約筆記を学ぶ方 目的：要約筆記を知ってもらう体験講座

(9) 聴覚障がい者緊急対応システム事業 【決算報告書 P116】

収入 1,421,996 円 支出 1,421,996 円 差異 0 円

事業報告	
三芳町聴覚障がい者に貸与のタブレット端末専用システム（緊急タッチ）からの緊急時の通報や通訳依頼に対応、またタブレット端末の取り扱いにおけるサポートを行います。	
①タブレット端末による三芳町との遠隔手話通訳実施	
②利用者の取り扱い方法の理解と利用促進に向けたタブレット講習会の定期開催	
<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット講習会、月1回開催（8月除く） ・システムを使用しての通訳依頼やラインビデオ通話相談、各種お知らせ等のやり取りが延べ101件ありました。 	

(10) あいサポート事業 【決算報告書 P119】

収入 3,137,804 円 支出 3,137,804 円 差異 0 円

事業報告																																				
富士見市・三芳町それぞれ月1回のあいサポーター研修を計画し、新型コロナウイルスの感染拡大の防止のため2021年度同様に事前申し込み制、参加人数上限を決め実施しました。																																				
学校の福祉教育の取り組みとして、富士見市では小学校5校、中学校4校、高校1校で、合計10回、三芳町では、三芳町社協を通じて中学校1校で実施しました。																																				
対面研修や、学校のオンラインシステム(チームス)を利用し、実施しました。																																				
高校では、「生活と福祉」の選択科目を希望した生徒33名に実施しました。																																				
その結果、小学生355名、中学生676名、高校生33名のあいサポーターが誕生しました。																																				
また、8月の夏休み期間に実施した、小学生対象のあいサポキッズの研修では、10名の参加がありました。申込み開始日当日のうちに定員に達し、子供たちの障がいに対する関心の高さを実感しました。																																				
依頼研修は26件（1件が中止）																																				
26件の実施内訳（対面8件、YouTube研修15件、一般研修参加2件、1件中止）																																				
市内、町内の郵便局全店舗が研修を修了し、生活に密着したあいサポート認定団体・企業が誕生しました。																																				
①市民対象のあいサポーター研修の実施 *累計は2014年度から（事業開始時）																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">富士見市</th> <th colspan="2">三芳町</th> <th colspan="2">その他</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>人数 (人)</th> <th>回数 (回)</th> <th>人数 (人)</th> <th>回数 (回)</th> <th>人数 (人)</th> <th>回数 (回)</th> <th>人数 (人)</th> <th>回数 (回)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022年度</td> <td>1,307</td> <td>31</td> <td>320</td> <td>14</td> <td>23</td> <td>0</td> <td>1650</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>学生</td> <td>(933)</td> <td>(11)</td> <td>(141)</td> <td>(1)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>(1,074)</td> <td>(12)</td> </tr> </tbody> </table>		富士見市		三芳町		その他		合計		人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	2022年度	1,307	31	320	14	23	0	1650	45	学生	(933)	(11)	(141)	(1)	-	-	(1,074)	(12)
	富士見市		三芳町		その他		合計																													
	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)																												
2022年度	1,307	31	320	14	23	0	1650	45																												
学生	(933)	(11)	(141)	(1)	-	-	(1,074)	(12)																												

(小中高)								
2021年度	775	24	168	13	24	0	967	37
累計	9,193	309	2,052	129	863	15	12,108	112

②あいサポート認定団体・企業の増強

あいサポーター運動を理解し共に啓発を進めていく企業・団体として新たに22団体の認定をしました。

<2022年度新規登録団体> 富士見市

登録番号	団体名	実施方法
富25	ウエルシア薬局 富士見鶴瀬東店	YouTube
富26	水谷南畑地区民児協	対面研修
富27	鶴瀬東地区民児協	YouTube
富28	鶴瀬西地区民児協	YouTube
富29	ヒラマツクレープ	YouTube
富30	日本郵便株式会社 富士見羽沢郵便局	YouTube
富31	日本郵便株式会社 富士見みずほ台郵便局	YouTube
富32	日本郵便株式会社 富士見東台郵便局	YouTube
富33	日本郵便株式会社 鶴瀬東郵便局	YouTube
富34	日本郵便株式会社 南畑郵便局	YouTube
富35	日本郵便株式会社 富士見鶴瀬西郵便局	YouTube
富36	日本郵便株式会社 富士見勝瀬郵便局	YouTube
富37	日本郵便株式会社 水谷東郵便局	YouTube
富38	勝瀬地区民児協	対面研修
富39	傾聴ボランティア 「やまぶき」	対面研修
富40	クリーニング ノア	YouTube
富41	中華料理 木鶏	通常研修
富42	オアシス	通常研修

<2022年度新規登録団体> 三芳町

登録番号	団体名	実施方法
三5	太陽誘電モバイルテクノロジー株式会社	YouTube
三6	日本郵便株式会社 三芳北永井郵便局	対面研修
三7	日本郵便株式会社 三芳みよし台郵便局	YouTube
三8	日本郵便株式会社 三芳郵便局	YouTube

③メッセージャーの講習会兼、当事者メッセージャーとメッセージャーの交流会

精神障害者家族会「あゆみの会」参加研修(当事者メッセージャー)
メッセージャー交流会同日開催

④当事者メッセージの養成

新規で3名の当事者メッセージを養成しました。

(11) 福祉資金貸付事業 【決算報告書 P122】

収入 5,381,000 円 支出 4,815,600 円 差異 565,400 円

事業報告

年2回の督促や償還時期に連絡を取るなど、資金不足とならないような事業運営となるよう事業の改善を図りました。貸付相談者の対応では生活状況や償還方法について細かく助言を行う、また、フードバンクとの併用を行うなど、貸付の内容の精査を強化し、事業継続に向けた取り組みを実践する年度となりました。

<貸付・償還実績>

	貸付件数 (件)	当年度貸付金額 (円)	のべ償還 (回)	当年度までの貸付分 償還金額合計 (円)
2022年度	219	5,559,000	503	5,519,000
2021年度	218	5,218,000	557	5,474,000

(12) 生活困窮者自立支援事業 【決算報告書 P125】

収入 21,339,000 円 支出 21,339,000 円 差異 0 円

事業計画

コロナウィルス感染拡大の影響を受けた方の特例貸付が2022年9月に終了しました。特例貸付の貸付を受けてもなお、困窮状況が回復されない方や、特例貸付の相談をきっかけによる相談窓口として、病気、障がい、高齢者、母子・父子家庭世帯や債務や離婚、引きこもりなど複合的な生活課題を抱える方への相談に関係機関との連携を図りながら、包括的な相談支援に取り組みました。

■相談支援全体の件数

(単位：件)

	延べ対応 (資金業務 含)	新規相談 (実人数)	プラン 作成	あんしん セーフテ ィネット	フードバン ク(延べ)	弁護士相談 (延べ人数)
2022年度	3,854	414	82	4	502	155
2021年度	4,083	748	72	4	434	112

■住居確保給付金

(単位：件)

	2022年度	2021年度
新規申請・決定 (1か月～3か月)	51	49
延長申請・決定 (4か月～6か月)	33	38
再延長申請・決定 (7か月～9か月)	20	30
再々延長・決定 (10か月～12か月)		11
再申請 (終了者への3か月間追加)	23	32

(13) 法人後見事業 【決算報告書 P128】

収入 5,625,274 円 支出 5,400,671 円 差異 224,603 円

事業報告					
■法定後見					
家庭裁判所の選任により、成年後見人等を受任し、成年被後見人等の意思を尊重し、財産管理や身上保護等、後見事務を行いました。					
■成年後見監督人					
家庭裁判所の選任により、市民後見人の財産管理や身上保護について監督しました。					
■任意後見契約					
契約内容に基づき支援を行いました。					
■預かり物の管理状態が適切であるか、定期的に複数人で確認をしました。					
受任実績					(単位：人)
		2022 年度末	新規	終了	2021 年度末
法定後見	後見	10	0	2	12
	保佐	2	0	1	3
	補助	1	0	2	3
任意後見契約		1	0	0	1
成年後見監督人		1	1	1	1
計		15	1	6	20
終了の理由：死亡 4 人、辞任 2 人（内 1 人は市民後見人へ交代）					
■支援員会議					
日常生活自立支援事業と共同で実施しました。（内容は日常生活自立支援事業に記載）					
■支援員研修					
	開催日	内 容			
第 1 回	12 月 21 日 (5 名出席)	・法人後見に関わる勉強会 ・ケースの状況			
第 2 回	2 月 15 日 (14 名出席)	日常生活自立支援事業生活支援員専門研修 市町村社協法人後見支援員研修 「障害福祉サービスについての基礎知識」 ※日常生活自立支援事業と共同で実施			
■法人後見事業運営委員会					
	開催日	内 容			
第 1 回	6 月 23 日	現況報告 在宅不在時の確認に関すること 空き家管理に関すること			
第 2 回	1 月 26 日	現況報告 成年後見人辞任選任申立ておよび監督人選任申立てについて			

■視察受入れ（成年後見利用促進中核機関事業と連携）

日 程：2023年1月24日

依頼元：ふじみ野市社会福祉協議会

内 容：市民後見人について

(14) 成年後見制度利用促進中核機関事業 【決算報告書 P131】

収入 7,095,356 円 支出 7,126,981 円 差異-31,625 円

事業報告

権利擁護支援が必要となる人を、適切に支援につなげるため、地域連携ネットワークの中心となって全体の調整、とりまとめを行いました。

①協議会の開催

専門職団体・関係機関が参加し協力・連携強化を協議する体制を築きました。また、本人にとって適切な受任者について話し合いを行いました。(受任者調整)

	開催日	内 容
第 1 回	4 月 28 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ ケース検討、受任者調整のすすめ方について ・ 銀行アンケートを踏まえた意見交換 ・ 地域の現状について ・ 申立書作成支援の記入の仕方について ・ 今年度の研修について ・ 成年後見人の途中での変更について
第 2 回	6 月 30 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種研修の内容について ・ 富士見市成年後見制度利用支援事業について ・ 受任者調整 1 名、ケース検討 1 名
第 3 回	10 月 6 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成年後見人等受任団体情報交換 専門職 6 団体、法人 3 団体
第 4 回	12 月 22 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 判断力が不十分な人のインターネットの利用について ・ 受任者調整 3 名
第 5 回	2 月 9 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の事例報告 (3 事例) ・ 受任者調整 1 名

②広報・啓発

- ・ パンフレットや講座のチラシを関係機関、金融機関、公共施設へ配布しました。
- ・ 出前講座の実施
 地域団体…1 回（福祉教育で報告）
 生活支援員養成講座…1 回

③相談

市民、家族、関係者、後見人から成年後見制度に関する相談を受け、必要に応じて申立てに繋げました。

■相談対応件数（延べ）

（単位：件）

一般相談		後見人相談	
2022年度	2021年度	2022年度	2021年度
262	189	3	3

対象者延べ人数 271人

④成年後見制度の利用促進

後見等開始の申立てに関する支援を行いました。また、後見人等の候補者を、関係団体を通じて調整しました。

（単位：件）

申立て支援（継続支援含む）	後見人等候補者の調整
12	7

⑤講座・研修会の開催

■市民向け講座

日 時：2022年12月7日

場 所：針ヶ谷コミュニティセンター

内 容：将来に備えて考えよう！－成年後見制度を知る－

講 師：全国地域生活支援機構（JLSA） 尾川 宏豪氏

■市民後見人養成講座フォローアップ研修

日 時：2022年11月30日

場 所：市民福祉活動センター

内 容：市民後見人の実践報告

報告者：富士見市市民後見人 伊藤 茂氏 / 志木市市民後見人 加藤 美恵氏

■支援者向け研修会

日 程：2023年1月25日

形 式：ZOOM

内 容：意思決定支援を踏まえた支援のあり方 ～加湿器ってナニ？～

講 師：こすもす社会福祉士事務所 池田 美帆氏

⑥視察受入れ（法人後見事業と連携）

日 程：2023年1月24日

依頼元：ふじみ野市社会福祉協議会

内 容：市民後見人について

(15) 子ども未来応援基金事業 【決算報告書 P134】

収入 1,855,308 円 支出 1,668,280 円 差異 187,028 円

事業報告		
＜2022 年度事業助成団体及び内容＞		(単位：円)
団体名	事業名称／内容	金額
なんばたキッチン	なんばたキッチン /子ども食堂	150,000
NPO 法人ポトフ	いっしょにたべよ・おうちでたべよ /子ども食堂	150,000
社会福祉法人たくみ	たくちゃん食堂 /子ども食堂	150,000
富士見みんなでプロジェクト	みんなでたべよう /子ども食堂	150,000
NPO 法人が一べら	こども学習塾が一べら /学習支援	150,000
キャロットくらぶ	コミュニティ食堂 /子ども食堂	130,000
鶴瀬西関沢子ども食堂まんぷく	鶴瀬西関沢子ども食堂まんぷく /子ども食堂	150,000
こども日本語学習クラブ	こども日本語学習クラブ /学習支援	150,000
居場所サポーターズ CoCo いる	若者の居場所づくり	150,000
こども食堂あにマート	こども食堂あにマート /子ども食堂	329,000 (※初年度のため、事業準備助成金の 179,000 含む)

〈2021 年度助成金返還〉

- ・居場所サポーターズ CoCo いる：59,888 円
- ・NPO 法人 結び Musubi：143,266 円

〈2022 年度寄付〉

子ども未来応援基金寄付：46 件 1,652,154 円

介護保険事業

(16) デイサービスセンター南畑通所介護事業 【決算報告書 P138. P139】

収入 38,646,248 円 支出 36,240,969 円 差異 2,405,279 円

事業報告																																																									
<ul style="list-style-type: none"> ・利用定員を変更（要介護を増員）したことで、利用回数増や新規利用者の獲得に繋がりました。 ・今年度の新規 8 件、終了 8 件と同数であるが、利用増など要望に応えることができました。 ・職員のコロナ感染関連による出勤停止が相次ぎ、活動内容の縮小など業務に支障がありました。 ・活動制限により、ADL 低下が顕著にみられ、家族間のトラブルや在宅困難による終了もありました。 																																																									
<p><通所介護利用者の実績> (延べ利用者 単位：人、稼働率 単位：%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>延べ利用者</th> <th>稼働率</th> <th></th> <th>延べ利用者</th> <th>稼働率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">南 畑</td> <td>4月</td> <td>246 (101)</td> <td>68.9 (96.1)</td> <td>10月</td> <td>262 (91)</td> <td>73.3 (86.6)</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>246 (102)</td> <td>65.7 (92.7)</td> <td>11月</td> <td>268 (89)</td> <td>71.6 (80.9)</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>265 (90)</td> <td>70.8 (81.3)</td> <td>12月</td> <td>240 (85)</td> <td>70.5 (85.0)</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>266 (84)</td> <td>74.5 (80.0)</td> <td>1月</td> <td>257 (73)</td> <td>75.5 (73.0)</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>287 (88)</td> <td>73.4 (76.5)</td> <td>2月</td> <td>247 (87)</td> <td>72.6 (87.0)</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>289 (91)</td> <td>82.7 (77.2)</td> <td>3月</td> <td>308 (88)</td> <td>78.7 (76.5)</td> </tr> <tr> <td colspan="4">() 内は総合事業</td> <td>平均</td> <td>265.0 (89.0)</td> <td>73.1 (82.7)</td> </tr> </tbody> </table>									延べ利用者	稼働率		延べ利用者	稼働率	南 畑	4月	246 (101)	68.9 (96.1)	10月	262 (91)	73.3 (86.6)	5月	246 (102)	65.7 (92.7)	11月	268 (89)	71.6 (80.9)	6月	265 (90)	70.8 (81.3)	12月	240 (85)	70.5 (85.0)	7月	266 (84)	74.5 (80.0)	1月	257 (73)	75.5 (73.0)	8月	287 (88)	73.4 (76.5)	2月	247 (87)	72.6 (87.0)	9月	289 (91)	82.7 (77.2)	3月	308 (88)	78.7 (76.5)	() 内は総合事業				平均	265.0 (89.0)	73.1 (82.7)
		延べ利用者	稼働率		延べ利用者	稼働率																																																			
南 畑	4月	246 (101)	68.9 (96.1)	10月	262 (91)	73.3 (86.6)																																																			
	5月	246 (102)	65.7 (92.7)	11月	268 (89)	71.6 (80.9)																																																			
	6月	265 (90)	70.8 (81.3)	12月	240 (85)	70.5 (85.0)																																																			
	7月	266 (84)	74.5 (80.0)	1月	257 (73)	75.5 (73.0)																																																			
	8月	287 (88)	73.4 (76.5)	2月	247 (87)	72.6 (87.0)																																																			
	9月	289 (91)	82.7 (77.2)	3月	308 (88)	78.7 (76.5)																																																			
() 内は総合事業				平均	265.0 (89.0)	73.1 (82.7)																																																			
<ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型通所介護運営推進委員会 新型コロナウイルス感染対策のため短時間での開催で実施 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>第 1 回会議</th> <th>第 2 回会議</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南 畑</td> <td>2022 年 9 月 29 日</td> <td>2023 年 3 月 23 日</td> </tr> </tbody> </table>								第 1 回会議	第 2 回会議	南 畑	2022 年 9 月 29 日	2023 年 3 月 23 日																																													
	第 1 回会議	第 2 回会議																																																							
南 畑	2022 年 9 月 29 日	2023 年 3 月 23 日																																																							

(17) デイサービスセンターみずほ台通所介護事業 【決算報告書 P143. P144】

収入 44,641,337 円 支出 47,968,596 円 差異-3,327,259 円

事業報告	
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍での感染対策、予防をしながらの見学と相談を徐々に緩和していきました。 ・営業活動に制限がある中で、新規 8 件の契約へと繋げる事ができました。 ・在宅介護が困難となり終了 9 件ありました。 ・12 月、クラスター発生により 4 日間休業しました。 ・お便りの発行、利用状況報告書の作成を通してデイの良さを伝える工夫行いました。 	

＜通所介護利用者の実績＞ (延べ利用者 単位：人、稼働率 単位：%)

		延べ利用者	稼働率		延べ利用者	稼働率
みずほ台	4月	238	62.9	10月	234	62.7
	5月	246	62.1	11月	235	59.3
	6月	231	58.3	12月	136	47.2
	7月	212	56.0	1月	193	53.6
	8月	245	59.1	2月	202	56.1
	9月	257	64.8	3月	231	55.7
				平均	221.6	58.1

地域密着型通所介護運営推進委員会

新型コロナウイルス感染対策のため短時間での開催で実施

	第1回会議	第2回会議
みずほ台	2022年9月26日	2023年3月22日

(18) 居宅介護支援事業 【決算報告書 P147】

収入 23,020,492 円 支出 28,113,399 円 差異 -5,092,907 円

事業報告

- ・介護支援専門員を1名増員し4名体制で事業を実施しました。
- ・特定事業所加算Ⅲを取得、24時間体制で利用者の対応を行いました。(休日・夜間の対応1名)
- ・新規対応(41件)：前年比146%、終了(31件)：前年比106%
- ・支援期間が集中した短期ケースや相談のみで繋がらないケースも多く見られました。
- ・外部研修の参加により医療と介護、包括との連携に努め、資質向上を図ることができました。
- ・収益性の高い要介護の新規獲得に努めました

＜ケアプラン作成状況＞

(単位：件)

	介護	予防		介護	予防		介護	予防
4月	106	12	8月	115	13	12月	117	11
5月	110	12	9月	120	13	1月	116	11
6月	113	13	10月	117	12	2月	116	10
7月	114	13	11月	117	12	3月	116	10
2021年度と比べ要介護141件増 支援46件減						合計	1377	142

2. 公益事業

施設管理事業

(19) 市民福祉活動センター管理運営事業 【決算報告書 P150】

収入 12,000,297 円 支出 12,000,297 円 差異 0 円

事業報告

月別利用状況

貸館業務については、新型コロナウイルス感染症により、各施設に人数制限を設け、感染予防策を講じた上で行いました。昨年度に比べ、福祉活動が活発になり、結果として利用件数及び人数は大幅に増加しました。

また、指定管理者の一般公募にて、2023年度から2027年度までの期間を受託することになりました。

	件数 (件)	人数(人)		件数 (件)	人数(人)		件数 (件)	人数(人)
4月	127	1,207	8月	90	791	12月	141	1,485
5月	115	1,183	9月	112	1,078	1月	141	1,430
6月	144	1,447	10月	153	1,687	2月	152	1,524
7月	144	1,420	11月	155	1,756	3月	163	1,983
※2021年度実績 1,213件 9,552人						合計	1,637	16,991
※有料団体実績 12件 15,600円								

■委託管理業務

- ・施設管理・日常清掃・定期清掃・エレベーター保守点検・機械警備
- ・消防設備保守点検・自動ドア保守点検・空調設備保守点検

■利用者懇談会

- ・3月31日開催 参加者：11名（10団体） ※利用者アンケートの実施

■消防訓練

- ・2022年9月28日 避難及び消火訓練（社協）
- ・2023年3月27日 通報、避難及び消火訓練（全館）

3. 収益事業

清涼飲料水自動販売機設置事業

(20) 清涼飲料水自動販売機設置事業 【決算報告書 P153】

収入 1,444,011 円 支出 1,444,011 円 差異 0 円

事業報告		
今年度は、冷菓（アイス）自動販売機の新規 2 台の設置に取り組みました。		
既存設置個所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民福祉活動センターばれっと 富士見市大字鶴馬 1932 番地 7 ・ みずほ台中央公園（2 台） 富士見市東みずほ台 2 丁目 17 番 ・ 山崎公園 富士見市大字水子 184 番地 ・ 松の木公園 富士見市西みずほ台 1 丁目 23 番 ・ 第 2 運動公園 富士見市みどり野南 4 番 1 	6 台
新規設置個所	<ul style="list-style-type: none"> ・ みずほ台中央公園 富士見市東みずほ台 2 丁目 17 番 ・ 第 2 運動公園 富士見市みどり野南 4 番 1 	2 台